

狭い面積に施工する場合

ホビー用ポリッシャーにヘッドに合わせてカットしたウレタンシートを装着して施工する方法が適しています。

気軽に基材の狭い面積や一部だけにメッキ被膜を施工し、デザイン性を持たせ印象を変えることができます。



施工動画 URL

施工に使用する液剤・資材（推奨品）

A + B + D



A+B 混合液

D



脱脂・手直し剤

N



ホビー用ポリッシャー
(GSI クレオス Mr.ポリッシャーPRO)
(※セットには付属しません。)

O



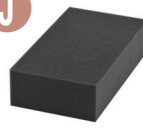
専用ウレタンシート

(※セットには付属しません。)

J



J



高級ウレタンスポンジ

(※セットには付属しません。)

G



マイクロファイバークロス

(※セットには付属しません。)

ドアモールへの施工例（ホビー用ポリッシャー使用）

I 脱脂～滴下



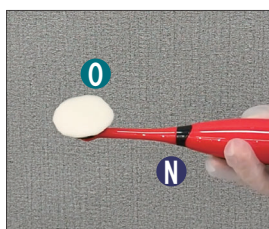
① 施工前

事前に施工面の周囲を養生します。



② 脱脂

D 脱脂・手直し剤を
G マイクロファイバークロスに適量塗布して、施工面を脱脂します。



③ ホビー用ポリッシャー

ホビー用ポリッシャーに、カットしたウレタンシートを取り付けます。※詳細は当社HPもしくは動画【ホビー用ポリッシャー、ヘッドとパフの加工方法】をご参照ください。



④ 施工範囲の分割

まとめて全体を施工せず、モールを4分割し、一箇所ずつ施工して全体を仕上げてください。



⑤ 液剤滴下

調合した液剤を適量塗布します。
(今回は一箇所につき3滴を目安に塗布します)

II 施工前～塗り込み



① 塗り広げ

分割した範囲全体に、ムラや透けが出ないように均一に液を塗り広げます。



② 擦り込み

ポリッシャーを往復させながら繰り返し擦り込みを続けます。



③ 擦り込み完了

金属質の光沢が浮かび周囲の景色を反射しています。この状態になるまで擦り込みます。



④ 全体完了～乾燥

①～③の作業を繰り返し全体を仕上げてください。その後1時間ほど静置して乾燥させます。

III 擦り込み～施工完了



① 水拭き

高級ウレタンスポンジを使って、表面の油分を溶かすように施工面に水分を広げます。



② 乾拭き

すぐに新しいクロスを使って拭き取ります。表面の白い曇りがなくなるまで、**①～②**の作業を繰り返します。



③ 拭き取り完了

全体の拭き取りが完了しました。トップコートを施工する場合は、12時間ほど静置して乾燥させてください。



④ トップコート

さらに高耐久の被膜を形成する【塗り込み専用トップコート】の施工をお勧めします。詳細は別紙手順書をご覧ください。